



### 以心伝心

ので輸血を在宅でやってほしいとのことでした。状態に努めることがあり、余生をストレスなく過ごしてもらえよう

その際、病院主治医と病名の告知はしているか話になりましたが、「大丈夫です」と話す一方で、患者側も医師側もお互

先日病院で、あるがん患者さんの退院時カンファレンスがありました。抗がん剤治療や外科的治療の対象から外れ、下血を繰り返す

本人は治療はやりようがないことを何となく感じています。顔が痩せ衰え、ふくらはぎを触ると筋肉の痩せが進行している。食へてな



**松原 清二** 医師  
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症専門医  
・認知症サポート医

検査や点滴は希望はされないとお話しされていたので、あえてその日には触れず、WBCでの日本の活躍と一緒に喜んで、壁に飾られている写

[まつばらホームクリニック]  
**☎042-439-1250**  
 西東京市東町 4-14-18-2F  
 (訪問中のため不在が多い)  
 ■電話対応: 午前9:00~午後6:00  
 ■定休日: 土日(祝日は診療)  
 ■訪問地域: 西東京市・奥久留米・新座・練馬の一部  
 まつばらホームクリニック